



令和6年度沼津市津波避難訓練を実施します

要 旨

津波避難訓練対象区域において、総合防災訓練や地域防災訓練などで確認した津波避難路、津波避難ビルや高台等へ、いかに効率よく避難が可能か確認することを目的に、訓練を実施します。

また、静浦地区では、会場型訓練として地域特性に応じた実践的な訓練を静浦小中一貫学校体育館、静浦地区センター駐車場にて実施します。

概 要

1 実施日時・場所

- (1) 令和7年3月2日(日) 9時00分～11時00分 津波避難訓練対象自治会(自主防災会訓練)
- (2) 令和7年3月2日(日) 10時00分～11時30分 静浦小中一貫学校体育館、静浦地区センター駐車場(会場型訓練)

2 想定

南海トラフ巨大地震が発生し、市内で震度6弱から6強を観測。建物倒壊、地盤の液状化、火災等が発生するとともに、大津波が襲来し著しい被害を受ける。

3 内容

- (1) 自主防災会訓練(津波避難訓練対象：72自主防災会、約5,800名)

津波避難訓練

- (2) 会場型訓練(静浦地区6自主防災会：約120名)

起震車による地震体験、防災展示ブース、応急救護訓練、車椅子操作訓練、防災講座

防災関係車両展示(陸上自衛隊第34普通科連隊、沼津警察署、駿東伊豆消防本部)

4 会場型訓練参加機関

静浦地区連合自主防災会、陸上自衛隊第34普通科連隊、沼津警察署、沼津市消防団、駿東伊豆消防本部、エフエムぬまづ

お問い合わせ先

沼津市役所 危機管理課
直通：055-934-4803



令和6年度 沼津市津波避難訓練（会場型）実施計画

1 目的

静岡県第4次地震被害想定に基づき、総合防災訓練や地域防災訓練などで確認した避難路、津波避難ビルや高台等へ、想定津波到達時間内でいかに効率よく避難が可能か確認することを目的として、津波避難訓練対象区域において実施する。

2 日時

令和7年3月2日（日）10時00分～11時30分

3 訓練会場

静浦小中一貫学校体育館、静浦地区センター駐車場

4 訓練参加機関

- (1) 静浦地区連合自主防災会
- (2) 沼津市消防団
- (3) 駿東伊豆消防本部
- (4) 陸上自衛隊（第34普通科連隊）
- (5) 沼津警察署
- (6) エフエムぬまづ
- (7) 沼津市役所危機管理課

5 参加人数

- (1) 自主防災会参加者 約120名
- (2) 関係機関 6団体 約30名

6 訓練内容

- (1) 津波避難訓練（各地区）
- (2) 地震体験車による地震体験
- (3) 車両展示（警察、陸上自衛隊、消防）
- (4) 防災展示ブース
- (5) 応急救護訓練（三角巾・搬送）
- (6) 車椅子操作訓練
- (7) 防災講座（避難について、南海トラフ地震臨時情報について）

7 防災展示ブース内容

- (1) パネル展示及びチラシ配布
- (2) 避難所備蓄品の展示
- (3) 非常食、啓発品の配布

8 タイムスケジュール

時間	訓練項目等	訓練内容
8 : 30	会場準備	市職員対応
9 : 00	地震発生	各地区にて津波避難訓練を実施。実施後、会場型訓練参加者は静浦小中一貫学校体育館へ移動
9 : 03	大津波警報発令 避難開始	
9 : 50	会場型訓練参加者集合	会場型訓練参加者
10 : 00	開会式 開会ことば（防災指導員）	各地区整列
	各訓練場所へ移動	3つグループに分かれる。
10 : 10 ～ 11 : 20	①地震体験、車両展示 ②防災講座、防災展示ブース ③応急救護、車椅子操作訓練	各訓練を20分間でローテーションを行い実施する。
	閉会式の場所へ移動	
11 : 25	閉会式 閉会ことば（連合自治会長）	各地区整列
	訓練終了、撤収	

9 訓練中止について

- (1) 実施当日又は前日に、地震発生や大雨洪水警報等が発表され、職員配備体制をとっている場合、その他、中止することが必要と判断される事象が生じた場合は訓練を中止とする。
- (2) 訓練を中止する場合は、訓練当日の午前6時に決定し、危機管理課職員から訓練参加機関等に伝達するものとする。

10 中止等する場合の周知方法

- (1) 同報無線放送
- (2) 危機管理情報メール（職員・市民向け）
- (3) 電話による連絡（実施機関）

令和6年度津波避難訓練 会場型訓練 レイアウト

